

物 件 調 査 表

物件番号	
------	--

調製日 令和 6 年 7 月 9 日
調査者氏名 大 岩 亨

物件の表示	所在地 千葉県木更津市真舟三丁目17番1、同番4				
	住居表示				
	土地	現況地目	登記地目	実測面積	登記記録地積
	雑種地	学校用地・雑種地	6755.78、108.85 m ²	6755、109 m ²	

記載方法〔記載例〕

【所在地】欄

- ・不動産登記記録上の所在及び地番を都道府県名から記載する。
- ・物件が2筆以上で登記されている場合は、数字の小さい地番から全ての筆の地番を記載し、地番までが同じ筆は「同番〇〇」と記載する。
- (例) 千葉県千葉市中央区長洲一丁目10番1、同番2、11番1

【住居表示】欄

- ・住宅地図等を参照して都道府県名から記載する。
- ・「号」まで付番されていない物件については、「街区」による記載とする。
- ・所在地と住居表示が同じ場合は、「同上」と記載し、住居表示が定められていない物件は空欄とする。
- (例) 千葉県千葉市中央区寒川一丁目29番街区

調 査 項 目					記載方法〔記載例〕	
法令に基づく制限	I 【都市計画法による地域・地区等の規制】				【地域・地区・街区】欄 特別用途地区、特定用途制限地域、高度地区、高度利用地区、防火地域、準防火地域、風致地区、駐車場整備地区、生産緑地地区、伝統的建造物群保存地区、航空機騒音障害防止地区、航空機騒音障害防止特別地区など都計法第8条第1項で定める地域地区等に指定されている場合は、その名称を記載した上で、制限内容、担当部署名及び連絡先を記載した書面を添付する。 ※3以上の地域地区等が指定されている場合は、適宜行を追加して記載する。 ※法令上の地域地区に対し、自治体独自の地区名等がある場合は、内容欄に当該地区名等を記載する。 (例) 名称欄で「高度地区」を選択し、内容欄に「第一種高度地区(20m)」を記載する。	
	1 都市計画	☒ 市街化区域 ☐ 市街化調整区域 ☐ 非線引都市計画区域 ☐ 都市計画区域外				
		2 用途地域	☒ 第一種低層住居専用地域 ☐ 準住居地域 ☐ 第二種低層住居専用地域 ☐ 近隣商業地域 ☐ 第一種中高層住居専用地域 ☐ 商業地域 ☐ 第二種中高層住居専用地域 ☐ 準工業地域 ☐ 第一種住居地域 ☐ 工業地域 ☐ 第二種住居地域 ☐ 工業専用地域 ☐ 指定無し			
	3 地域・地区・街区		☐ 指定有り ☒ 指定無し			
			名称			
			内容	※詳細は別添のとおり		
			名称			
	内容		※詳細は別添のとおり			
	1~3	確認日	令和 6 年 5 月 30 日			
		担当部署	木更津市都市整備部都市政策課			
担当者		栗田、廣渡	電話番号	0438-23-8466		
4 開発許可が不要な規模	☒ 500m ² 未満 ☐ 1000m ² 未満 ☐ 3000m ² 未満 ☐ 10000m ² 未満 ☐ その他(m ² 未満)					
5 開発許可等	☐ 有 ☐ 無 ☐ 有 ☒ 無					
	許可番号	号 (年 月 日)				
	検査済番号	号 (年 月 日)				
	完了公告	号 (年 月 日)				
4・5	確認日	令和 6 年 5 月 30 日				
	担当部署	木更津市都市整備部都市政策課				
	担当者	栗田	電話番号	0438-23-8466		

I 法令に基づく制限	6	市街地開発事業の区域	有無	☐ 区域内	☒ 区域外	【市街地開発事業の区域】欄 都市計画法第12条第1項の土地区画整理事業、新住宅市街地開発事業、工業団地造成事業、市街地再開発事業などの市街地開発事業の区域内の場合は、その名称を記載する。 【市街地再開発促進区域等】欄 都市計画法第10条の2第1項の市街地再開発促進区域、土地区画整理促進区域などの促進区域内の場合は、その名称を記載する 【市街地開発事業等予定区域】欄 都市計画法第12条の2第1項の市街地開発事業予定区域等の区域内の場合はその名称を選択する。 【都市計画施設の区域】欄 区域内の場合は、事業名、都市計画の内容、事業認可予定時期、建物建築条件等を具体的に記載する。 (例) 都市計画道路 放射10号線 事業時期 未定 都市計画法第53条により知事等の許可が必要 【公法による届出義務】欄 面積が公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項第6号に該当する場合は「有」を選択する。	
		名称	1 土地区画整理事業				
	7	市街地再開発促進区域等	有無	☐ 区域内	☒ 区域外		
		名称					
	8	市街地開発事業等予定区域	有無	☐ 区域内	☒ 区域外		
		名称					
	9	都市計画施設の区域	有無	☐ 区域内	☒ 区域外		
			事業名				
			時 期				
			都市計画の内容				
			建物建築条件				
		公法による届出義務 ☒ 有 ☐ 無					
	10	地区計画等	☐ 有(内容は別添「概要書」のとおり) ☒ 無				
	11	建ぺい率	50 % (詳細は建築指導課の指導による)				
	12	容積率	100 % (詳細は建築指導課の指導による)				
	6 ~ 12	確認日	令和 6 年 5 月 30 日				
		担当部署	木更津市都市整備部都市政策課				
		担当者	時田、廣渡	電話番号	0438-23-8466		
	【都市計画法・建築基準法による建物等の建築に関する制限】						【建築協定等・自治会協約】欄 「有」の場合は、制限内容、担当部署名及び連絡先を記載した書面及び協定書等の写しを必ず添付する。 【一団地認定等対象区域】欄 建築基準法第86条第1項から第4項までによる一団地の総合的設計制度等の認定区域内の場合は、制限内容、担当部署名及び連絡先を記載した書面を添付する。 【その他の制限】欄 最低敷地面積の制限、外壁後退距離の制限、壁面線による制限、がけ条例による制限など上記以外の都市計画法上及び建築基準法上の制限がある場合は、その内容を記載し、必要に応じて概要書を添付する。
	13	斜線制限	☒ 道路斜線制限 ☐ 隣地斜線制限 ☒ 北側斜線制限				
14	日影規制	☒ 有(内容は別添「概要書」のとおり) ☐ 無					
15	建築協定等	☐ 有(内容は別添「概要書」のとおり) ☒ 無					
16	自治会協約	☐ 有(内容は別添「概要書」のとおり) ☒ 無					
17	一団地認定等対象区域	☐ 有(内容は別添「概要書」のとおり) ☒ 無					
18	建基法22条指定	☒ 有 ☐ 無					
19	建築物の高さ制限	有無	☒ 有 ☐ 無				
		内容	10m				
20	その他の制限	有無	☐ 有 ☒ 無				
		内容					
13 ~ 20	確認日	令和 6 年 5 月 30 日					
	担当部署	木更津市都市整備部建築指導課					
	担当者	森	電話番号	0438-23-8596			

II 本地の状況	1 境界標の状況		☒ 全部有 ☐ 一部無 ☐ 全部無		【境界標】欄 全ての境界標の写真（遠景・近景の両方）を添付する。 また、「実測図（写）」に境界標の位置、種類を表示し添付する。 なお、境界標が損傷（欠落）している場合はその旨明記する。 【地勢】欄 本地の地勢を具体的に記入する。 （例）本地は、平坦地である。 本地は、北方向へ上り傾斜地であり、北側は、南側より約0.7m高くなっている。 【状況】欄 本地の地表の状況や直近の用途を具体的に記載する。 （例）本地内は、アスファルト敷きとなっている。 【従前の用途】欄 過去の住宅地図や旧土地台帳等を調査し、従前の用途を記載する。 【特定施設の有無】 畜産農業用の牛房施設など、水質汚濁防止法第2条第2項で定める特定施設に該当する場合は、「有」を選択し、施設区分を記載する。 【本地内埋設物】欄 調査により把握した埋設物の状況（種類、位置等）を記載し、その状況を具体的に示した図面を添付する。 また、埋設物の所有者が県以外の者の場合は、貸付等の有無を確認し、相手方及び連絡先を記載する。 【本地内への越境物】～【本地外への越境状況】欄 調査により把握した越境物及び越境状況（種類、位置等）を記載し、その状況を表示した図面を添付する。 また、越境物に関する貸付や許可等の状況も確認し、記載する。 【本地内工作物】～【本地内投棄物】欄 建物建築時に支障となる障壁以外の工作物（樹木、井戸・コンクリート基礎等）の状況（種類、場所等）を記載し、その状況を具体的に示した図面を添付する。 【空中の状況】欄 空中の電線、高圧線の状況を記載し、高圧線の場合は、東京電力等に建築上の制約を確認する。
	2 外周の検測	検測結果	☒ 一致 ☐ 不一致		
		不一致の内容			
	3 本地の地勢及び状況	地勢	本地は平坦地である。		
		状況	本地内は、雑草が生えているが更地となっている。		
	4 土壌汚染対策法による区域指定	要措置区域（第6条第1項）	☐ 内	☒ 外	
		形質変更時要届出区域（第11条第1項）	☐ 内	☒ 外	
	4	確認日	令和 年 5 月 31 日		
		担当部署	千葉県環境生活部水質保全課地質汚染対策班		
		担当者	荒井	電話番号 043-223-3812	
	5 従前の用途	サッカーの練習場として使用。			
		特定施設の有無（水質汚濁防止法第2条第2項） ☐ 有（施設区分 ） ☒ 無			
6 本地内埋設物	有無	☒ 有（埋設物の位置等は別図のとおり） ☐ 無			
	内容等	コンクリート製の土管があるが、埋設状況については、調査不可能。市役所で確認したが、詳細不明。			
	貸付等の有無	☐ 有（相手方 ） ☒ 無			
7 本地内への越境物	有無	☐ 有（越境物の位置等は別図のとおり） ☒ 無			
	内容等				
	貸付等の有無	☐ 有（相手方 ） ☒ 無			
8 本地外への越境状況	有無	☐ 有（越境物の位置等は別図のとおり） ☒ 無			
	内容等				
	許可等の有無	☐ 有（相手方 ） ☒ 無			
9 本地内工作物	☐ 有（工作物の位置等は別図のとおり） ☒ 無				
10 樹木	☐ 有（樹木の位置、種類等は別図のとおり） ☒ 無				
11 本地内投棄物	☐ 有（投棄物の位置等は別図のとおり） ☒ 無				
12 空中の状況	電線	☐ 有 ☒ 無			
	高圧線	☐ 有（ボルト数： ボルト） ☒ 無			

II 本地の状況	13 電柱等	電柱等の有無	☒ 有 [☐ 本地内 ☒ 接面道路上] ☐ 無 (支線・支線柱の有無 ☐ 有 ☐ 無)		【電柱等】欄 本地内及び接面道路上の電柱等の設置状況（種類、場所等）を記載し、その状況を表示した図面を添付する。 管理者や移設の可否が異なる電柱等が複数ある場合は、適宜行を追加して記載する。		
		管理者担当者連絡先	NTT東日本				
		移設の可否	☐ 可 ☐ 否				
		否の場合その理由					
		確認年月日	令和 年 月 日				
		14 電柱等以外の障害物	有無	☐ 有 [☐ 本地内 ☐ 接面道路上] ☒ 無		【電柱等以外の障害物】欄 設置場所を表示した図面を添付する。 管理者や移設の状況が異なる障害物が複数ある場合は、適宜行を追加して記載する。	
			内容				
	管理者担当者連絡先						
	移設の可否		☐ 可 ☐ 否				
	否の場合その理由						
	確認年月日		令和 年 月 日				
	III 供給処理施設の整備状況	1 電気	事業者名	東京電力エナジーパートナー(株)			【電気】欄 供給事業者及び引込み工事等の相談・手続担当部署等を記載する。
			担当部署	千葉カスタマーセンター			
			連絡先	0120-99-5551・5552			
使用開始の連絡先			担当部署	千葉カスタマーセンター			
2 飲用水		☒ 前面道路に配管済 ☐ 前面道路に配管済ではないが、配管工事は可能 ☐ 未整備 ※未整備の場合→ ☐ 井戸					【飲用水】欄 供給事業者及び引込み工事等の相談・手続担当部署等を記載する。 私設管を引込み済の場合、備考に前面道路等の占用状況を記載する。 未整備の場合、整備予定時期等を記載し、近隣の埋設管整備状況が確認できる図面を添付する。 (但し、半径100m以内とする。)
		配管済・配管可能の場合	引込状況	☐ 引込み済 (口径 mm) (☐ 公設管 ☐ 私設管) ☒ 無 ☐ 引込可能の場合、負担金の有無 ☒ 有 ☐ 無 ☐ 負担金の有無は、計画により異なる			
			事業者名	かずさ広域連合企業団		負担金	
			担当部署	工務2課		円	
			電話番号	0438-38-4609		備考	
		未整備の場合	使用開始の連絡先	担当部署	ヴェオリア・ジェネッツ(株)		
			電話番号	0438-23-0741			
			整備時期・整備予定等				
			(負担金 ☐ 有 金 円 ☐ 無)				
			事業者名				
担当部署							
電話番号							

III 供給処理施設の整備状況	3 汚水	☐ 前面道路に配管済 ☐ 前面道路に配管済ではないが、配管工事は可能 ☒ 未整備 ※未整備の場合→ ☒ 浄化槽 (☒ 個別 ☐ 集中) ☐ 汲取式				【汚水】欄 処理事業者及び引込み工事等の相談・手続担当部署等を記載する。私設管を引込み済の場合、備考に前面道路等の占用状況を記載する。 未整備の場合、整備予定時期等を記載し、近隣の埋設管整備状況が確認できる図面を添付する。 (但し、半径100m以内とする。)	
	配管済・配管可能の場合	引込状況	☐ 引込み済 (☐ 公設管 ☐ 私設管) ☐ 無 ☐ 引込可能の場合、負担金の有無 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 負担金の有無は、計画により異なる			負担金 円 備考	
		事業者名					
		担当部署					
		電話番号					
	未整備の場合	使用開始の連絡先	担当部署			備考	
			電話番号				
		整備時期・整備予定等	下水道全体計画区域内ではあるが、今後の整備予定なし (木更津市都市整備部下水道推進課西氏)				
		(負担金 ☐ 有 金 円 ☐ 無)					
	4 雑排水	配管済・配管可能の場合	引込状況	☐ 引込み済 (☐ 公設管 ☐ 私設管) ☐ 無 ☐ 引込可能の場合、負担金の有無 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 負担金の有無は、計画により異なる			【雑排水】欄 処理事業者及び引込み工事等の相談・手続担当部署等を記載する。私設管を引込み済の場合、備考に前面道路等の占用状況を記載する。 未整備の場合、整備予定時期等を記載し、近隣の埋設管整備状況が確認できる図面を添付する。 (但し、半径100m以内とする。)
事業者名							
担当部署							
電話番号							
未整備の場合	配管済・配管可能の場合	使用開始の連絡先	担当部署			備考	
			電話番号				
		整備時期・整備予定等	下水道全体計画区域内ではあるが、今後の整備予定なし (木更津市都市整備部下水道推進課西氏)				
		(負担金 ☐ 有 金 円 ☐ 無)					
5 雨水	配管済・配管可能の場合	☒ 前面道路に配管済 ☐ 前面道路に配管済ではないが、配管工事は可能 ☐ 未整備 ※未整備の場合→ ☐ 側溝等 ☐ 浸透式				【雨水】欄 処理事業者及び引込み工事等の相談・手続担当部署等を記載する。私設管を引込み済の場合、備考に前面道路等の占用状況を記載する。 未整備の場合、整備予定時期等を記載し、近隣の埋設管整備状況が確認できる図面を添付する。 (但し、半径100m以内とする。)	
		引込状況	☐ 引込み済 (☐ 公設管 ☐ 私設管) ☐ 無 ☐ 引込可能の場合、負担金の有無 ☐ 有 ☐ 無 ☐ 負担金の有無は、計画により異なる				
		事業者名					
		担当部署					
	未整備の場合	配管済・配管可能の場合	電話番号	0438-23-8177		備考	
			使用開始の連絡先	担当部署			
				電話番号			
			整備時期・整備予定等	(負担金 ☐ 有 金 円 ☐ 無)			
	未整備の場合	配管済・配管可能の場合	事業者名				備考
			担当部署				
電話番号							
整備時期・整備予定等			(負担金 ☐ 有 金 円 ☐ 無)				

III 供給処理施設の整備状況	6 都市ガス	☒ 前面道路に配管済 ☐ 前面道路に配管済ではないが、配管工事は可能 ☐ 未整備 ※未整備の場合→ ☐ プロパン (☐ 個別 ☐ 集中)				【ガス】欄 事業者及び引込み工事等の相談・を行う部署を記載する。私設管を引込み済の場合、備考に前面道路等の占用状況を記載する。未整備の場合、整備予定時期等を記載し、近隣の埋設管整備状況が確認できる図面を添付する。(但し、半径100m以内とする。) 【交通機関】欄 徒歩所要時間は、80mを1分として計算し端数は切上げて記載する。「電車」欄は、物件に最も近い駅を記載し、距離は実際の道のりを記載する。「バス」欄は、最寄り駅までの徒歩所要時間が15分以上の場合、駅へ向かう路線上の物件に最も近い停留所を記載する。バスの本数は平日(月～金)の運行本数を記載する。通勤時とその他の時間で運行本数が異なる場合は、それぞれの本数を記載する。「特定ターミナルまでの時間」欄の所要時間には乗換時間を含めない。また、急行・快速等を利用する場合にはその旨付記する。特定ターミナル駅(10駅) 東京、大手町、新宿、渋谷、池袋、品川、上野、横浜、千葉、大宮
	配管済・配管可能の場合	引込状況	☐ 引込み済 (口径 mm) (☐ 公設管 ☐ 私設管)			
			☒ 無 ☐ 有 ☐ 無	引込可能の場合、負担金の有無 ☐ 有 ☐ 無		
		事業者名	東京ガスネットワーク		負担金	
		担当部署			円	
		電話番号	03-6627-6257		備考	
	未整備の場合	使用開始の連絡先	担当部署			
			電話番号			
		整備時期・整備予定等				
		(負担金 ☐ 有 金 円 ☐ 無)				
IV 交通機関	1 電車	JR内房線 線 JR木更津 駅の 東 方 3.2 km [徒歩 43 分]				
	2 バス	会社名 日東交通 真舟団地 停留所 南 方 0.3 km バス [徒歩 3 分] [・通勤時間帯 本/時 ・その他の時間帯 本/時]				
	3 特定ターミナル駅までの時間	JR木更津 駅から JR千葉 駅まで 40 分 [JR内房線 利用] [乗換駅： 経由路線：]				
	V 1 方位	東 側	西 側	側	側	
V 接面道路からの進入方法	2 形態	☒ 等高 ☐ 階段 ☐ スロープ ☐ その他	☒ 等高 ☐ 階段 ☐ スロープ ☐ その他	☐ 等高 ☐ 階段 ☐ スロープ ☐ その他	☐ 等高 ☐ 階段 ☐ スロープ ☐ その他	
	3 接続状況	☐ 全部 ☒ 一部 北側から9m	☐ 全部 ☒ 一部 南端	☐ 全部 ☐ 一部	☐ 全部 ☐ 一部	
	4 間口	3 m	5.3 m	m	m	
	5 奥行	m	m	m	m	
		【方位】欄 本地からみた接面道路の方位を八方位で記載する。 【形態】欄 接面道路からの進入部分の形態について、該当する項目を選択する。 【接続状況】欄 「形態」欄で選択した進入部分と接面道路との接続状況として、接道部分の内、全て接続可能な場合は「全部」、一部が接続可能な場合は「一部」を選択し、一部の場合は、余白に位置を記載する。(例) 西側から3m、南端 「奥行」欄は、「形態」欄でスロープを選択したときや旗ざお状の場合に記載する。				

VI 接面道路の状況	1 方位	東 側	北 側	西 側	側	【種類】欄 公道の場合、路線名等を記載 (例) 市道 2-15号線 その他の場合、建築基準法上の取扱いを余白に記載する。 【幅員】欄 幅員は3種類とし、それぞれ小数点第3位以下を切捨て第2位まで記載する。 ①認定幅員 ②役所管理幅員 ③実測幅員 42条2項道路の場合は、中心線を確認する必要があるので、新築住宅等の「確認申請概要書」を徴求する。 【拡幅予定】欄 道路拡幅予定等がある場合は、「時期」欄、「内容」欄に記載する。
	2 公 私	☒ 公道 ☐ 私有	☒ 公道 ☐ 私有	☒ 公道 ☐ 私有	☐ 公道 ☐ 私有	
		路線名等	路線名等	路線名等	路線名等	
		市道7162号線	市道7151号線	市道7161号線		
		確認日	令和 6 年 5 月 30 日			
	3 建 基 法 上	2	担当部署 木更津市都市整備部管理用地課			
		担当者	永藤		電話番号 0438-23-8177	
		42条1項1号	42条1項1号	42条1項1号	42条1項1号	
		42条2項	42条2項	42条2項	42条2項	
	4 幅員	位置指定	位置指定	位置指定	位置指定	
		その他	その他	その他	その他	
		確認日	令和 6 年 5 月 30 日			
		3	担当部署 木更津市都市整備部建築指導課			
	5 構造	担当者	森		電話番号 0438-23-8596	
		認定幅員	認定幅員	認定幅員	認定幅員	
5.6 m		5.6 m	5.6 m	m		
役所管理幅員		役所管理幅員	役所管理幅員	役所管理幅員		
6 道路法上等の制限	m	m	m	m		
	実測幅員	実測幅員	実測幅員	実測幅員		
	5.93~6 m	5.97~6 m	6 m	m		
	確認日	令和 6 年 5 月 30 日				
7 拡幅予定	4	担当部署 木更津市都市整備部管理用地課				
	担当者	永藤、土橋		電話番号 0438-23-8177		
	舗装	舗装	舗装	舗装		
	未舗装	未舗装	未舗装	未舗装		
8 道路掘削の制限の有無	道路法第91条による道路予定区域					
	内 外	内 外	内 外	内 外		
	道路掘削の制限の有無					
	有 無	有 無	有 無	有 無		
9 時期	時期	時期	時期	時期		
	時期	時期	時期	時期		
	時期	時期	時期	時期		
	時期	時期	時期	時期		
10 拡幅予定	有 無	有 無	有 無	有 無		
	有 無	有 無	有 無	有 無		
	有 無	有 無	有 無	有 無		
	有 無	有 無	有 無	有 無		
11 時期	時期	時期	時期	時期		
	時期	時期	時期	時期		
	時期	時期	時期	時期		
	時期	時期	時期	時期		
12 内容	内容	内容	内容	内容		
	内容	内容	内容	内容		
	内容	内容	内容	内容		
	内容	内容	内容	内容		
13 確認日	令和 6 年 6 月 3 日					
	担当部署	木更津市都市整備部管理用地課				
	担当者	上野、山形		電話番号 0438-23-8177		
	電話番号	0438-23-8177				

VII	接面道路上の制限	1 私道負担	【セットバック】					【私道負担】欄 セットバック・角切りの要否等を記載し、要の場合は「明細図」に表示する。 「後退距離」、「面積」、「底辺」欄は、小数点第3位を四捨五入し第2位まで記載する。 なお、セットバックと角切りの面積が重複する場合は、セットバック面積に含め、角切り面積には含めないものとし、重複する面積及び計算式も記載する。
			方位	東側	北側	西側	側	
			要否	☐ 要 ☒ 否	☐ 要 ☒ 否	☐ 要 ☒ 否	☐ 要 ☐ 否	
			後退距離	m	m	m	m	
			面積	重複面積 m ²	重複面積 m ²	重複面積 m ²	重複面積 m ²	
			計算式					
			【角切り】					
			方位	東側	北側	南側	側	
			要否	☐ 要 ☒ 否	☐ 要 ☒ 否	☐ 要 ☒ 否	☐ 要 ☐ 否	
			底辺	m	m	m	m	
			面積	m ²	m ²	m ²	m ²	
			計算式					
1	確認日	令和 6 年 5 月 30 日						
	担当部署	木更津市都市整備部建築指導課						
	担当者	森	電話番号	0438-23-8596				
VIII	周囲の状況	1 方位	東側	北側	北側	西側	【方位】欄 本地の中心から外周状況を撮影した写真を添付する。 【隣接地の状況】欄 隣接地の建物等を具体的に記載する。（例） 鉄骨造アパート、マンション建設中、南方向へ下り道路 【高低差】欄 本地からみた隣接地との高低差を記載する。 （例）-1.2m、+0.2m～+0.5m	
		2 隣接地の状況	舗装道路	舗装道路	戸建て住宅	舗装道路		
		3 高低差	-0.14m～+1.54m	-1.54m～-3.31m	-0.01m～-0.07m	-0.04m～-0.88m		
VIII	周囲の状況	1 方位	西側	南側	側	側	【方位】欄 本地の中心から外周状況を撮影した写真を添付する。 【隣接地の状況】欄 隣接地の建物等を具体的に記載する。（例） 鉄骨造アパート、マンション建設中、南方向へ下り道路 【高低差】欄 本地からみた隣接地との高低差を記載する。 （例）-1.2m、+0.2m～+0.5m	
		2 隣接地の状況	戸建て住宅	戸建て住宅				
		3 高低差	-0.01m～-0.07m	-1.40m～-1.61m				

IX 外周 (障壁) の 状 況	1 方位	東 側	北 側	北 側	西 側	【外周（障壁）の状況】欄 「有無」欄は、障壁の有無を記載する。 「設置状況」欄は、障壁の設置状況を記載し、一部の場合は、その位置も記載する。 「設置位置」欄は、障壁の設置位置を記載する。 「種類」欄は、障壁の種類等を記載する。 (例) コンクリート障壁、ブロックフェンス、木柵、生け垣、ブロック塀 なお、高さとは長さは小数点以下第2位を四捨五入し第1位まで記載する。 「所有者」～「確認日」欄は、障壁等の所有者、確認先、確認日を記載する。ただし、所有者が県の場合は、確認先及び確認日の記載は不要とする。
	2 有無	■ 有 □ 無	■ 有 □ 無	■ 有 □ 無	■ 有 □ 無	
	3 設置状況	☐ 全部 ■ 一部	☐ 全部 ■ 一部	☐ 全部 ■ 一部	☐ 全部 ■ 一部	
	4 設置位置	☒ 本地内 ☐ 境界線上 ☐ 隣接地内	☒ 本地内 ☐ 境界線上 ☐ 隣接地内	☐ 本地内 ☐ 境界線上 ☒ 隣接地内	☒ 本地内 ☐ 境界線上 ☐ 隣接地内	
	5 種類	間知ブロック積	法面+間知ブロック積	目隠しフェンス	間知ブロック積	
		高さ 1.5 m ×長さ 56 m	高さ 2～3 m ×長さ 56 m	高さ 1.2 m ×長さ 46.5 m	高さ 1.5 m ×長さ 6 m	
	6所有者	木更津市	木更津市		木更津市	
6確認先						
6確認日						
IX 外周 (障壁) の 状 況	1 方位	西 側	南 側	南 側	側	【外周（障壁）の状況】欄 「有無」欄は、障壁の有無を記載する。 「設置状況」欄は、障壁の設置状況を記載し、一部の場合は、その位置も記載する。 「設置位置」欄は、障壁の設置位置を記載する。 「種類」欄は、障壁の種類等を記載する。 (例) コンクリート障壁、ブロックフェンス、木柵、生け垣、ブロック塀 なお、高さとは長さは小数点以下第2位を四捨五入し第1位まで記載する。 「所有者」～「確認日」欄は、障壁等の所有者、確認先、確認日を記載する。ただし、所有者が県の場合は、確認先及び確認日の記載は不要とする。
	2 有無	■ 有 □ 無	■ 有 □ 無	■ 有 □ 無	☐ 有 □ 無	
	3 設置状況	☐ 全部 ■ 一部	■ 全部 ☐ 一部	☐ 全部 ■ 一部	☐ 全部 ☐ 一部	
	4 設置位置	☐ 本地内 ☐ 境界線上 ☒ 隣接地内	☐ 本地内 ☐ 境界線上 ☒ 隣接地内	☐ 本地内 ☐ 境界線上 ☒ 隣接地内	☐ 本地内 ☐ 境界線上 ☐ 隣接地内	
	5 種類	目隠しフェンス	コンクリート障壁+フェンス	CB積		
		高さ 1.2 m ×長さ 45 m	高さ 1.8～2.8m ×長さ 110 m	高さ 0.3 m ×長さ 5 m	高さ m ×長さ m	
	6所有者					
6確認先						
6確認日						

X 周辺の状況	施設名	名 称		位 置		【周辺の状況】欄 「市町村役場」欄は、住民票等を交付する支所等を含む施設のうち最寄りの施設を記載する。 「小学校」、「中学校」欄は、物件所在地を学区に含む学校を記載する。 距離は道路距離とし、小数点以下第2位を切り上げ第1位まで記載する。 【確認日】～【電話番号】欄 複数の部署で確認した場合は、行を追加して記載する。 【嫌悪施設・危険施設】欄 施設名、物件からの距離を記載する。 距離は直線距離とし、小数点以下第2位を切り上げ第1位まで記載する。 (嫌悪施設の例) 高速道路、下水処理場等(騒音・臭気を発生させる施設等) (危険施設の例) ガスタンク、化学薬品工場等 【その他】欄 上記調査項目以外に特記すべき事項がある場合は、本欄に記載する。	
	1 市町村役場	木更津市役所八幡台出張所		物件の	東南方 約 2.6 km		
	2 小学校(学区)	木更津市立真舟小学校		物件の	北東方 約 0.8 km		
	3 中学校(学区)	木更津市立木更津第二中学校		物件の	北東方 約 2.8 km		
	1 ～ 3	確認日	令和 6 年 5 月 30 日				
		担当部署	木更津市教育部学校教育課				
		担当者	金子	電話番号	0438-23-5264		
	嫌悪施設	有無	☐ 有 ☒ 無				
		施設名					
	危険施設	距離					
有無		☐ 有 ☒ 無					
施設名							
その他	距離						